

(様式第1号)

みなとSDGsパートナー 登録申請書

2024年 2月 27日

国土交通省港湾局長 殿

みなとSDGsパートナー登録制度実施要綱第4条第1項に基づき、下記のとおり登録を申請します。

1. 概要

企業・団体名	米中海運株式会社
所在地	〒742-1402 山口県熊毛郡上関町大字長島 1551-2
代表者役職・氏名	代表取締役 米中新吾
担当者連絡先	電話：0820-56-6135
	メール：komenaka_kk@mx5.tiki.ne.jp
ウェブサイトURL	

2. 港湾関係企業等としての事業の概要

<p>弊社は昭和44年に設立した海運業者であり、国内を中心として、液化ガス・重油を主に運ぶ海運事業を実施している。</p>

3側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	2030年に向けた指標
<input type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	ハラスメント対策の強化を行う。	ハラスメント発生ゼロ
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	低燃費運転を心がけ温室効果ガス排出の削減を実施する。	現在も実施しているがより削減できるよう努力する。
<input type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済		

(次項へ続く)

SDGs達成に向けた具体的な取組

カテゴリー	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
人権・労働	【差別的禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	・船内教育においての人権研修の実施					5.1 5.2 5.5				8.5 8.7 8.8		10.2 10.3					16.1 16.2 16.7	
	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	・船内教育でハラスメント教育を実施。					5.1 5.2 5.5				8.5 8.8							16.1	
	【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	・働き方改革を推進している。 ・船員管理業務の手順書の作成 ・健康証明の実施(年1回)									8.5 8.8								
	【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している	・起用マンニング会社への適正な運営を要請している。				4.4					8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						
	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	・安全管理システムの構築 ・抜き打ちアルコールチェックの実施			3						8								
	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	・船内メンタルヘルス研修の実施(保険会社監修)			3														
	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる	・高齢者(海上職)の雇用を推進 ・働き方改革を推進している。					5.1 5.5				8.5		10.2 10.3						
	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	・社内外の研修・セミナーを活用した人材育成。 ・BRM対応				4	5.5				8	9							
	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	・適正な就業規則の整備					5.5				8.5		10.2 10.3						
	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	・アルコール&ドラッグ検査の定期実施 ・健康診断の実施(年1回)			3						8								
環境	【3Rの推進】 ・事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行う等、3R(リデュース、リユース、リサイクル)の推進に取り組んでいる	・加水分解型錫フリー船底防汚塗料											11.6	12.4 12.5		14.1			
	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	・運転効率化による低速運転の実施								7.3				13					
	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガス排出量を把握し、排出量の削減を進めている	・運転効率化による低速運転の実施								7.2 7.3				12.4	13.3				
	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる	・脱硫装置の設置(外航事業)			3.9				6.3					11.6	12.4				
	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	・バラスト水処理装置の設置(外航事業)							6.6								15		
	【水の管理】 ・水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる	・船内での水使用に関するルール作りの完備																	
	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、または同等の環境マネジメント規格を取得している				3.9				6	7					12	13.3	14	15	
	【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	・ホームページの整備(予定)																	
	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる									7.2					13				
	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる														12.2	13	14	15	
製品・サービス	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している				3.9										12.4				
	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	・安全運航を徹底するための安全管理システムの構築 ・サイバーセキュリティの対応手順書の策定										9							
	【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる								6						12	13	14	15	
	【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	・国内外の海上物流の円滑化に貢献		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
社会貢献・地域貢献	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している					4						9		11	12		14	15	17
	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	・地域イベントへの寄付 ・地域イベントへの参加 ・地域清掃活動への参加				4								11			14	15	17
	【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用(地消地産、地産外販)している	・地元企業の優先起用を実施(船舶の検査/整備・建造資金の借入他)									8	9		11	12	13			

(様式第4号)

令和 7年 3月 5日

SDGs 達成に向けた取組及び指標の進捗状況報告書

国土交通省港湾局長 殿

所在地： 山口県熊毛郡上関町大字長島 1551-2

名称： 米中海運株式会社

代表者： 米中 新吾

登録年月日： 令和5年3月29日

みなとSDGsパートナー登録制度実施要綱第7条の規定により、下記のとおり進捗状況を報告します。

3側面	SDGs 達成に向けた重点的な取組	2030年に向けた指標	指標の進捗状況
<input type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	ハラスメント対策の強化を行う。	ハラスメント発生ゼロ	パワハラ、モラハラの研修を社員を対象に実施
<input type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	低燃費運転を心がけ温室効果ガスの削減を実施する。	現在も実施しているがより削減できるよう努力する。	エンジンに効率の良い回転数で運航できるよう努力している。
<input type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済			